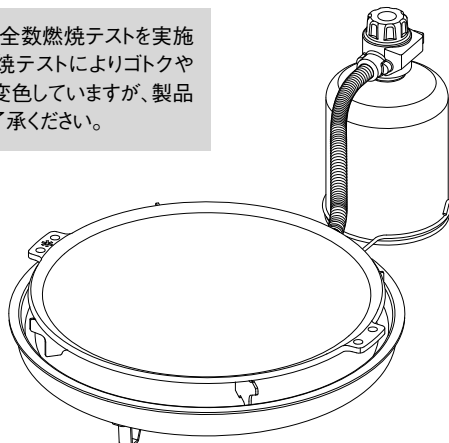


GS-430 鉄板焼 エンバーナー

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品は、アウトドア用に開発された屋外専用の分離型こんろです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際は直ちに使用を中止し、ご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービス係までお問合せください。

スノーピークの燃焼器具は全数燃焼テストを実施して出荷しております。燃焼テストによりゴトクやバーナーヘッドなどが若干変色していますが、製品不良ではございません。ご了承ください。



本製品は屋外専用です。屋内、車内、テント等の狭い空間では使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠により窒息死の恐れがあります。屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。使用中または使用直後は器具が熱くなっていますので火傷には十分注意してください。また、お子様が手を触れないようにご注意ください。

ご使用の前に、よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

本取扱説明書における警告と注意について



危険

明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。



注意

ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

絵表示には以下のような意味があります。



一般的な危険・警告・注意



一般的な禁止



必ず行う



火気禁止

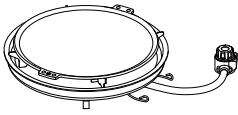


接触禁止

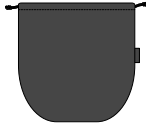


分解禁止

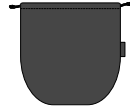
セット内容 (各部の名称)



本体



本体収納ケース



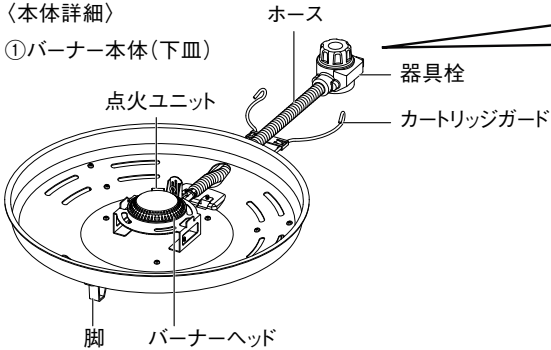
専用鉄板収納ケース



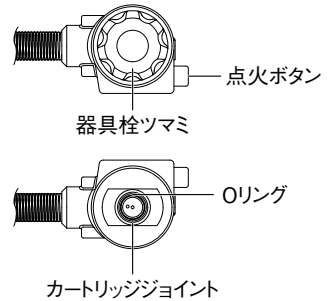
取扱説明書(本書)

〈本体詳細〉

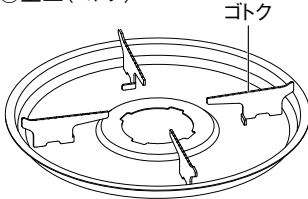
①バーナー本体(下皿)



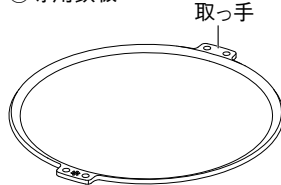
(器具栓詳細)



②上皿(ゴトク)



③専用鉄板



スペック

品名	カートリッジガスこんろ(分離型)
型式	GS-430
外形寸法	360×330×90×(h)mm
重量	5kg(専用鉄板2.9kg)
出力	2,600kcal/h
ガス消費量	235g/h
専用ガスカートリッジ	GP-500GR、GP-500SR、GP-250GR、GP-250SR
使用鍋経	最小φ18cm～最大φ27cm
原産国	MADE IN KOREA

※1ガス消費量および出力は当社試験室にて測定、算出したものです。

※2ガスカートリッジは上の表の Snow Peak 指定専用ガスカートリッジのみをご使用ください。

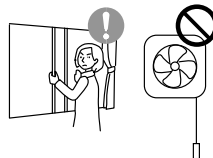
⚠ 危険 | ガス事故防止のために

ガス漏れに気が付いたらすぐに消火してください。

ガスが漏れるとガスのニオイ(腐った玉ねぎのようなニオイ)がします。ブタンガスは空気より重いので下部にたまりますので電気製品のスイッチを入れたり火気の使用をしないで、すぐに次の処置を行ってください。引火による爆発の恐れがあります。



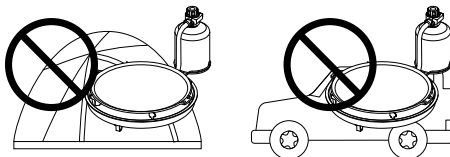
- ①直ちに器具栓ツマミを「全閉」まで回して火を止める。
- ②ガスカートリッジを外す。
- ③窓や戸を開けて換気をおこない漏れたガスを外にだす。この時に電化製品は使用しないでください。電気によって引火し爆発する恐れがあります。



⚠ 危険 | 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

テントの中や、車内、屋内では絶対に使用しないでください。

■理由■本製品は、屋外専用です。屋内やテントの中、車内などでは絶対に使用しないでください。酸欠や有毒ガスにより死亡あるいは、重篤な中毒になる恐れがあります。本製品は屋外専用で設計されています。使用中は空気中の酸素を大量に消費します。限られた空間や密閉された空間でのご使用は酸欠や一酸化炭素中毒になることがあり、また火災などの危険もあります。



お客様による修理、改造や分解は絶対にしないでください。

■理由■本製品やガスカートリッジは精密に作られています。改造は性能低下になるばかりか不完全燃焼やガス漏れの原因になることがあります。修理に関してはお買い求めになりました販売店様または弊社ユーザーサービス係へお問合せください。



調理用こんろに点火する前はガスが漏れていないことを必ず確認してください。

■理由■器具栓つまみが確実に閉じているか確認してからガス缶を取り付けてください。また、ガス缶取り付け後に各接続部よりガス漏れがないことを確認してから点火してください。ガスが漏れていることを確認した場合は風通しが良く周囲に火の気がない場所でガスカートリッジを取り外してください。ガスが漏れている状態では絶対に点火しないでください。ガス漏れをしている状態で点火すると、異常燃焼による火災や火傷、あるいは中毒症状になったりすることがあります。少しでも異常を感じた場合は直ちに使用中を中止し、お買い求めになりました販売店様または弊社ユーザーサービス係までご相談ください。

ガスカートリッジのガスを故意に吸い込まないでください。

■理由■故意にガスを吸い込むと酸欠のため窒息死します。絶対にしないでください。



ガスカートリッジの再充填は絶対にしないでください。

■理由■専用ガスカートリッジは繰り返し充填できるように設計されていません。ガスカートリッジの破裂や、ガス漏れなど思わぬ事故が発生することがあります。絶対にしないでください。

△ 警告 | 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

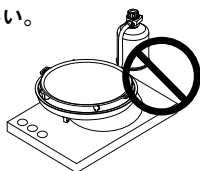
本製品にはSnowPeak指定専用ガスカートリッジをご使用ください。SnowPeak製のガスカートリッジは本製品の性能が最大限に発揮できるように作られています。それ以外のガスカートリッジは使用しないでください。また、SnowPeak製のガスカートリッジであっても使用できるガスカートリッジが定められています。指定専用容器は次の項目をご覧ください。

■理由■指定以外のガスカートリッジはバルブ形状、ノズルの太さなど規格が異なります。この基本設計の違いで本製品が正常に作動しなかったり、ガス漏れが発生し、引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。



他の熱源（電気ここんろ、電磁調理器など）の上で、使用や保管をしないでください。

■理由■不意に電源が入るとガスカートリッジが以上過熱し、爆発の恐れがあります。



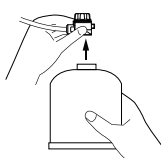
風防や天ぶらガード、石などで本製品を囲まないでください。

■理由■風防や天ぶらガード、石などで囲むと本製品やガスカートリッジが異常に熱を吸収してしまいます。その上にナベなどをのせるとフタをしてしまう形になり異常に温度が上昇して爆発の危険がありますので絶対にしないでください。



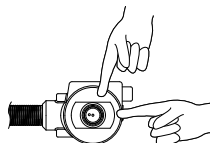
ガスカートリッジの着脱は垂直に立てた状態で行ってください。

■理由■新しい状態のガスカートリッジは液状のガスが上部まで入っています。斜めに傾けた状態で取り付けると液状のガスが勢いよく噴出することがあり大変危険です。周辺に火気がないことを確かめ垂直に立てて装着してください。接続するネジは大変重要な部品です。斜めにねじ込むとガス漏れの原因となります。



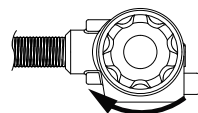
カートリッジジョイントのOリング（黒色のゴム部品）はご使用の都度点検してください。摩耗や損傷があるときは直ちに使用を中止し、ご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービス係までご相談ください。

■理由■Oリングは消耗品です。容器の取り付け、取り外しでOリングが摩耗します。また、ゴム製のOリングは使用しなくても劣化します。劣化したOリングや損傷したOリングを使用するとガス漏れの原因となります。



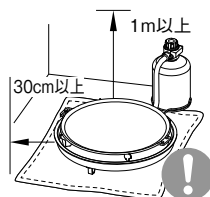
ガスカートリッジを接続する前には必ず器具栓ツマミを時計回転方向に回し、器具栓ツマミが閉じていることを確認してください。

■理由■収納時や運搬時に器具栓ツマミが開いてしまうことがあります。器具栓ツマミが開いているとガス漏れが発生し、引火や火災などが発生する危険があります。



燃えやすいものから上は1m以上、周囲30cm以上離し、本製品の下にはバーナーシート（別売）等の断熱材を敷いてご使用ください。

■理由■風向きにより炎の熱は横方向や下方に流れます。上方には強く伝わりますので火災にならないように燃えやすいものからは十分な距離を保ってください。また、専用鉄板からの輻射熱で床面の温度が上昇し火災につながる危険がありますので、器具の下にバーナーシート（別売）等の断熱材を敷いてください。



バーナーシート（不燃材）
〔別売〕GP-006R

水平で安定した場所に設置してお使いください。

■理由■傾斜している場所や不安定な状態で使用すると、転倒し火傷や火災の危険があります。



△警告 | 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

風の強い場所で使用しないでください。

■理由■風の強い場所で使用すると、巻き込まれた炎によって、事故や本体の焼損の原因となります。また、炎が吹き消されることがあり危険です。



ガスカートリッジは正立した状態で使用してください。

■理由■ガスカートリッジを横向きや倒立した状態で使用すると液状のガスが勢いよく噴射して異常に大きな炎が出て、火災の原因となります。ガスカートリッジの置き場には十分注意してください。



調理以外の目的に使用しないでください。

■理由■暖房や、衣類の乾燥など調理以外の使用は火災や火傷、酸欠などの事故につながる場合があります。



ホースを強く折り曲げないでください。また、保管中についてのホースの巻き癖はまっすぐに直し、ガスカートリッジをなるべく本体から遠ざけてください。

■理由■ガス漏れが発生し、引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。



ガスカートリッジを熱気の当たる所に放置しないでください。

■理由■ガスカートリッジを焚火や他の熱源の熱気が当たる場所に放置すると熱でガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発の危険があります。



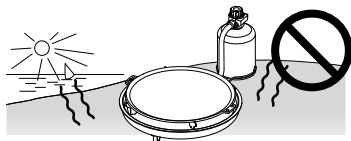
空のガスカートリッジでも火の中に投じることや他の熱源のそばに置かないでください。

■理由■空になったガスカートリッジでも微量のガスが残っています。火の中に投じることや他の熱源のそばに置くことと内圧が上昇し爆発することがあります。



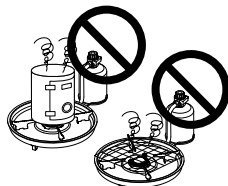
本製品やガスカートリッジを40度以上の砂浜や川原の石の上、金属面、舗装路面上では、使用および放置・保管をしないでください。

■理由■直射日光を受けた砂浜や川原の石、金属面、舗装路面上は外気温より高温になっています。その上でガスカートリッジを放置したり、本製品を使用するとガスカートリッジが過熱され内圧が急激に上昇し異常燃焼をしたり爆発することがあります。



付属している専用鉄板以外の鉄板や焼網、セラミックス製品、くん製機などは使用しないでください。

■理由■付属品以外の鉄板などは予期せず輻射熱によりガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発する危険があります。



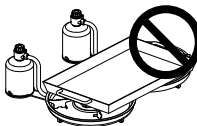
本製品で炭の火起こしは絶対にしないでください。

■理由■バーナー本体やホース、ガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発の危険があります。



一つの調理器具に複数の燃焼器具を並べて使わないでください。

■理由■大きな鍋や鉄板などで複数の燃焼器具を使用するとお互いの炎でガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発の危険があります。



適合が確認されていない補助具やオプションパーツと併用しないでください。

■理由■本製品との互換性が確認されていない補助具やオプションパーツ等の併用は予期せぬ事故の原因となります。

△警告 | 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

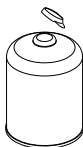
ガスカートリッジを振って、サラサラと音がする場合
は、まだガスが残っています。湯を沸かすなどして
使い切ってください。

■理由■ガスカートリッジにガスが残っていると引
火し、爆発や火災の原因となり清掃車や作業者に
危険をおよぼす恐れがあります。使用済のガス
カートリッジは必ず完全
に使い切ってから地域
の取り決めに従って分
別廃棄してください。



長時間本製品を使わないときはガスカートリッジを
取り外してください。本製品は付属の収納ケース
に入れ、ガスカートリッジにはキャップを取り付けて
保管してください。

■理由■火力調節ツマミが不用意
に開きガスが漏れることがあります。
本製品ならびにガスカートリッジ接続
部分にゴミやホコリが不着すると故
障や異常燃焼の原因になります。



ヒーターや焚火など、他の熱源があるところでは使
用や保管をしないでください。

■理由■他の熱源により
ガスカートリッジが異常加
熱し、ガスカートリッジの内
圧が急激に上昇し爆発の
危険があります。



お子様の手が届かないところに保管してください。

■理由■お子様に危険
が及ばないように、本製品
やガスカートリッジはお子
様の手が届かないところ
に保管してください。



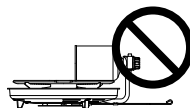
火がついたまま傾けたり振ったり、持ち運ばないで
ください。

■理由■風などで炎が流
れることがあり、炎が急に
大きくなるなどして火傷を
負う危険があります。



いかなる場合においても専用鉄板の上にガスカー
トリッジを載せないでください。

■理由■たとえ消火した状態でも専用鉄板は高温
になっている場合があり、
専用鉄板の熱によりガス
カートリッジが爆発する恐
れがあります。



専用鉄板は本製品専用です。他の製品で使用しな
いでください。

■理由■輻射熱による、
ガスカートリッジの破裂や
異常燃焼による大量の
一酸化炭素が発生する
恐れがあります。



本製品の周辺および本製品に接しているその他
の金属製品による火傷に注意してください。

■理由■専用鉄板は大きな熱量を蓄え、また多くの輻
射熱を発生させます。本製品に長時間接していること
により、専用鉄板の熱が伝
わる場合や輻射熱により熱
くなることがあります。火傷
には十分注意してください。



専用鉄板は使用中に限らず、消火後もしばらくの
間、非常に高温になります。取扱いの際は、ファイ
ヤーサイドグローブなどの難燃性の厚手の手袋を
ご使用ください。

■理由■鋼鉄製であるため、使用後も熱を保持し
ており、消火後であっても火傷を負う危険がありま
す。また、手袋をしていても長時間触れることや濡れ
た手袋のご使用は火傷を負う可能性がありますの
で十分ご注意ください。

本体（特に専用鉄板）は、完全に冷めていることを
確認してから収納してください。

■理由■専用鉄板などが熱を持った状態で収納
すると、収納ケースが溶ける場合やガスカートリッジ
に熱が伝わり爆発するなどの危険があります。必ず
本体の各部が完全に冷めていることを確認してから
収納してください。

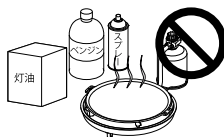
火をつけたまま、本製品のそばを離れないでください。

■理由■使用中は立消えや延焼などの危険性があり、火
災などの思わぬ事故の原因となります。特に調理中は本製
品から目を離さず、火が消えていないか時々確認してくだ
さい。外出や就寝の際には必ず消火してください。一時的な
用事であっても、離れる場合は必ず火を消してください。

△ 警告 | 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

使用時は近くに予備のガスカートリッジやヘアスプレー、可燃性の液体を放置しないでください。

■理由■使用中に燃えやすいものや予備のガスカートリッジ、ヘアスプレーなどを置くと、熱を受けて引火や爆発の恐れがあります。



ヘアスプレーなど引火の恐れがあるものを近くで使用しないでください。

■理由■ヘアスプレー、ガソリン、灯油などを近くで使用すると引火による爆発の恐れがあります。



子どもだけで使用させないでください。

■理由■子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。思わぬ事故が発生する恐れがあります。

一度で点火しなかった場合、引火に注意してください。

■理由■再点火の際は、ガスのニオイが無くなったことを確認してから行ってください。溜まったガスに引火する可能性があります。危険です。

バーナーヘッド付近に顔や手を近づけないでください。

■理由■炎により、火傷を負う恐れがあります。

本製品を使用中は換気に注意してください。

■理由■本製品を使用中はときどき換気をしてください。酸欠や一酸化炭素中毒になることがあり、また火災などの危険もあります。

△ 注意 | ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

ガスカートリッジはご使用前に必ず点検してください。

■理由■外観のキズやヘコミ、サビなどの異常があるとガス漏れなどの危険がありますので使わないでください。また、保管中も時々点検してください。

ガスカートリッジに強い衝撃を与えないでください。

■理由■落下などによる衝撃で破損やガス漏れによる引火の恐れがあります。



変形のあるガスカートリッジは使用しないでください。

■理由■ガス漏れの原因となります。



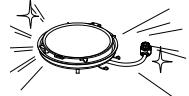
ガスカートリッジは航空機に持ち込めません。

■理由■法律により定められているため、ガスカートリッジを航空機に持ち込むことはできません。



使用後は点検・清掃をして本製品を専用の収納ケースに入れ保管してください。

■理由■本製品に付着した水分やホコリ、ゴミなどが目づまりやサビを発生させ故障の原因となります。次回使用時に問題が出ないように点検・清掃をしてください。



本体を落下させた場合や、強い衝撃が加わったときは使用を中止してください。

■理由■外観に問題がない場合でも、内部の機構が壊れている可能性があります。本体を落下させた時や強い衝撃が加わった際は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービスに点検を依頼してください。

燃えやすいものや熱に弱いもののそばで使用しないでください。

■理由■引火による火災の恐れがあります。

棚の下など落下物の危険がある場所で使用しないでください。

■理由■落下や転倒による火災や爆発の恐れがあります。

本製品の下に、燃えやすい物や熱に弱い物(段ボール紙、ビニールクロス、テーブルクロス等)を敷いたり、通気の妨けになるものを置かないでください。

■理由■引火による火災や、爆発の恐れがあります。

⚠ 注意 | ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

熱に弱いテーブルや床で使用する時は別売のバーナーシート(不燃性の断熱材)と併用してください。

■理由■本製品の使用中は、床面が熱くなります。特に木製のテーブルや床などは熱の影響を受けやすく天板が焦げたり変色する原因となります。また、特に熱に弱いテーブルクロスや可燃性の素材を使用している上での使用は、バーナーシートを併用しても変形や変色する場合がありますので本製品を使用しないでください。

ガスカートリッジは無理な取り付けや取り外しをしないでください。

■理由■接続部が破損し、ガス漏れの原因となります。

ガスカートリッジに表示してある表示事項をよく読んでからご使用ください。

■理由■ガスカートリッジには必ず守っていただきたい事項が記載されています。ご確認の上ご使用ください。

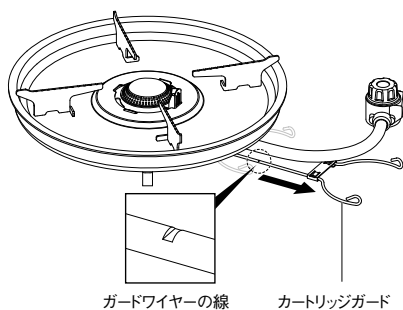
使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も時々燃焼していることを確かめてください。

■理由■異常燃焼や、不意に炎が立ち消えていることがないかとときどき確かめてください。ガスに引火し、火災や爆発、異常燃焼による大量の一酸化炭素が発生する恐れがあります。

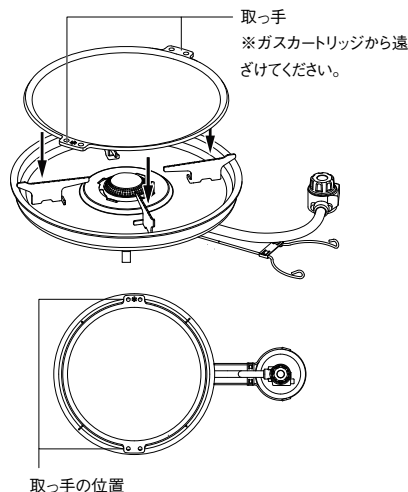
使用方法

組み立て方法

1. カートリッジガードを引き出します。ガードワイヤーの線が見える位置まで確実に引き出してください。



2. 専用鉄板を本体のゴトクに載せてください。この際、専用鉄板の取手位置がガスカートリッジに近づかないよう、下図のようにして置いてください。

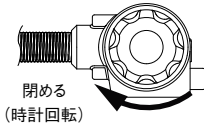


⚠ 警告

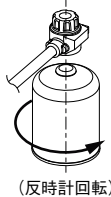
専用鉄板や鍋の設置方向は必ず指定された方向に設置してください。ガスカートリッジと専用鉄板や鍋の取手が近い状態でご使用されますと、専用鉄板や鍋の輻射熱によりガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発する危険があります。

ガスカートリッジの取り付け方法

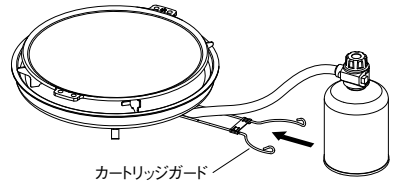
1. 器具栓ツマミが閉じていることを確認してください。



2. ガスカートリッジの接続部を上にしてカートリッジジョイントと接続します。

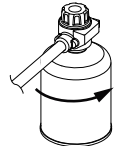


3. カートリッジガードの保持部にガスカートリッジを軽く押し込み固定してください。



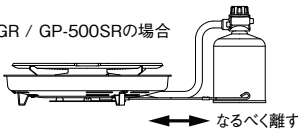
⚠ 警告

- SnowPeak指定専用容器 (GP-500GR、GP-500SR、GP-250GR、GP-250SR) を使用してください。指定容器以外は使用しないでください。
- ガスカートリッジの取り付け、取り外しの際は、少量のガスが漏れます。火気のあるところや、換気の悪い所での着脱は引火の恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。
- ガスカートリッジは、器具栓にしっかりと締め込んでください。閉めこみがゆるいとガス漏れの原因となります。
- 専用鉄板や鍋の使用時は本体とガスカートリッジの距離をできるだけ離してください。また、使用後も専用鉄板や本体が確実に冷めるまで本体と、ガスカートリッジの距離を保ってください。



《締め込み確認》

GP-500GR / GP-500SRの場合



なるべく離す

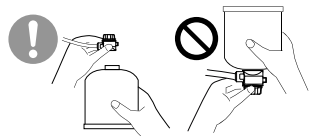
GP-250GR / GP-250SRの場合



なるべく離す

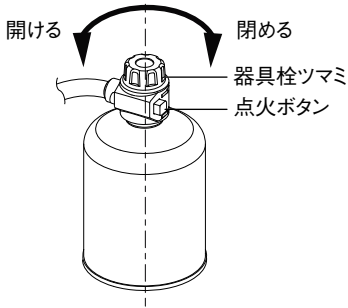
⚠ 注意

- ガスカートリッジを取り付ける前に、カートリッジジョイントのOリングを点検してください。
- ガスカートリッジは正立(接続部が上)の状態で取り付けてください。



操作のしかた

1. ガスカートリッジが確実に装着され、「シュー」というガス漏れの音やガスの臭いがないことを確認してください。
2. 器具栓ツマミを正面から見て反時計回り(左回転)にゆっくりと回し、ガスを少量噴出後、点火ボタンを数回押します。着火できないときは、一度、器具栓ツマミを完全に閉めてからやり直してください。



⚠ 警告

着火の際は、周囲に燃えやすい物がないことを確認してください。また、バーナーの上部に手や体を近づける行為や、バーナー部をのぞきこまないでください。大きな炎が上がり火傷を負う危険があります。

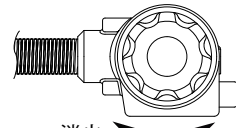
⚠ 注意

- 点火装置は天候や標高によって点火出来なくなる場合があります。必ず予備にマッチや先端の長いライターなどをご用意ください。
- ガスを出して2秒以上点火できない場合は、点火装置の使用をやめてガス臭が無くなるまで換気を行ってください。点火がうまくいかない場合は先端の長いライターで図のように着火してください。



3. 火力調節

器具栓ツマミは反時計回り(左回転)に回すと火力が大きくなり、時計回り(右回転)に回すと小さくなります。器具栓ツマミはゆっくりと回してください。



4. 消火方法

器具栓ツマミを時計回り(右回転)にゆっくりと火が消えるまで回します。完全に火が消えたことを確認してください。



専用鉄板の使用方法

専用鉄板を始めて使用する時は、やわらかいスポンジたわしに中性洗剤を付けてよく洗ってから使用してください。

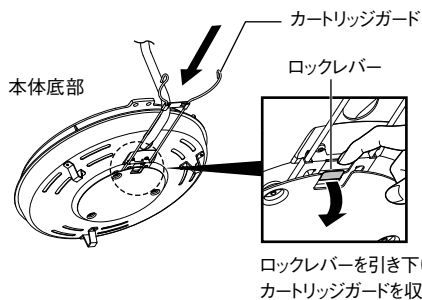
専用鉄板の運搬時は別売のUG-023「ファイヤーサイドグローブ」など、厚手の手袋を使用し、専用鉄板の取っ手をつかんで運搬してください。また、弊社品番CS-310「コロダッチリフター」も使用可能です。専用鉄板の取っ手にコロダッチリフターを確実にひっかけて持ち上げて運搬してください。詳しくは、コロダッチリフターの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。

⚠ 注意

- 調理後、専用鉄板を移動する際は、燃えやすい物がないことや人や物にぶつからないよう、安全を確認してください。
- 調理後の鉄板をテーブルなどに置くときは、周囲に燃えやすい物がないことを確認してください。また、変色・変形する恐れのあるテーブルなどには鍋敷きなどを併用しても使用しないでください。

収納方法

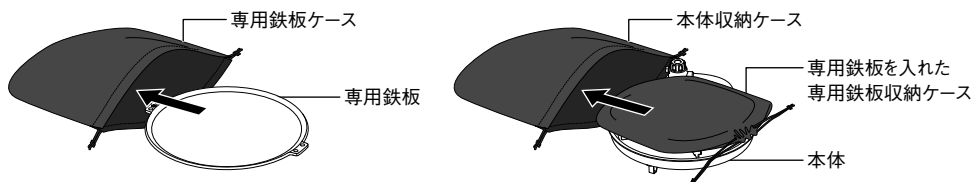
本体や専用鉄板が十分に冷めていることを確認してください。ガスカートリッジを取り外した本体底面のカートリッジガードのロックレバーを引き下げたままカートリッジガードを本体下部に収納します。



⚠ 注意

- 運搬時は必ず本体を水平に保ってしっかりと両手で持って運搬してください。
- 使用中や使用直後は本体や専用鉄板は非常に熱くなっています。収納する際は本体や専用鉄板が確実に冷えていることを確認してから操作をしてください。
- 専用鉄板には緊急時以外は水をかけるなどの急激な温度変化を与えないでください。変形や破損の原因となります。

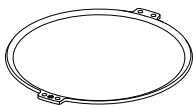
専用鉄板は付属している収納ケースに収納してください。収納ケースに入れた専用鉄板は、本体のゴトクの上のせて本体と一緒に本体収納ケースにに入れてください。



メンテナンス方法

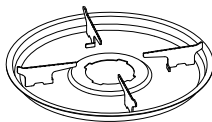
【専用鉄板】

- 使用後は、洗剤を使わずに柔らかいスポンジたわしなどを使って、お湯で洗ってください。
- 洗浄後は専用鉄板を温めて完全に水分を取り除き、専用鉄板が温かいうちに表面にまんべんなく植物油や植物性ショートニングを薄く塗ってください。(少量の油をなじませた布で拭く程度)



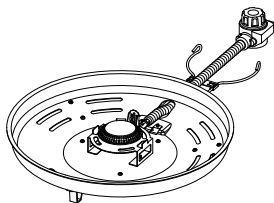
【上皿(ゴトク)】

- やわらかいスポンジたわしに中性洗剤をつけて洗ってください。
- 洗浄後は、乾いた布で水気を拭き取り、風通しの良い日陰で乾燥させてください。



【本体】

- バーナー本体(下皿)は水洗いできません。汚れや塩分が付着した場合は固く絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れを拭き取った後、乾いた布で水気を拭き取り、風通しの良い日陰で乾燥させてください。



長期間使用しないとき

- 本体などに汚れがなく、よく乾いているか確認してください。
- 本体が良く冷えてから収納状態にして、風通しの良い涼しい場所で保管してください。
- 必ず本体とガスカートリッジを取り外し、本体とガスカートリッジは別々に保管してください。
- 本体とガスカートリッジは時々点検をしてサビなどがないように手入れしてください。

故障・異常の見分け方と処置の仕方

故障かな?と思ったら次のことをお調べください。

症状	チェックポイント	処置
ガスが漏れる。 (ガスのにおいがする。) (シューという音がする。)	・ガスカーリッジはしっかりとねじ込まれているか。 ・ガスカーリッジは斜めに取りついていないか。	・ガスカートリッジを取扱説明書どおりに取り付ける。
	・カートリッジジョイントのOリングは傷んでないか。 ・ガスカートリッジ部以外からガスが漏れていないか。	・直ちに使用を中止し点検・修理を依頼する。
点火しない	・バーナーヘッド部が目詰まりしていないか。	・バーナーヘッドを清掃し、目詰まりを除去する。
火力が弱い	・ガスカートリッジの残量が少なくなっていないか。 ・ガスカートリッジが冷たくなっていないか。	・新しいガスカートリッジと交換する。
使用中に消える	・ガスカートリッジの残量が少なくなっていないか。 ・バーナーヘッド部が目詰まりしていないか。	・新しいガスカートリッジと交換する。 ・バーナーヘッドを清掃し、目詰まりを除去する。
消火しない	・器具栓ツマミが開いていないか。	・器具栓ツマミを最後まで閉める。
赤火が発生する	・点火装置の場所だけ発生しているか。 ・吹きこぼれたものが付着していないか。 ・ゴトクの場所だけ発生しているか。	・点火部の素材による炎色反応であるため、異常ではありません。 ・バーナーヘッドを清掃し、付着物を除去する。 ・ゴトクの素材による炎色反応であるため、異常ではありません。
点火ボタンを押しても点火しない	・ガスカートリッジの残量が少なくなっていないか。 ・バーナーヘッド部が目詰まりしていないか ・ガスカーリッジが確実に取り付けられているか。	・新しいガスカートリッジと交換する。 ・バーナーヘッドを清掃し、目詰まりを除去する。 ・「使用方法」の項をよく読みガスカートリッジを確実に取り付ける。
ゴトク、バーナーヘッドに焼け色が発生		・燃焼により金属が変色したためであり、異常ではありません。
それでも解決しないときは… 直ちに使用を中止し、ご購入いただいた販売店または弊社ユーザーサービス係までお問合せください。		

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。1.素材の経年劣化による損害など商品の寿命 / 2.改造および粗雑な取扱いによる故障 / 3.取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障 / 4.不測の事故による商品の故障 / 5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障 / 6.ゴミやさびによる故障 / 7.分解したことによる不具合の発生または破損 / 8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合 / 9.摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障 / 10.他社製品との組み合わせによる故障

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス
☎ 0120-010-660 (9:00~17:00)
Email: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel.0256-46-5858 Fax.0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN KOREA